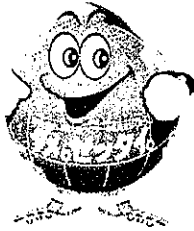


薬物乱用防止にむけて 危険ドラッグからドーピングまで

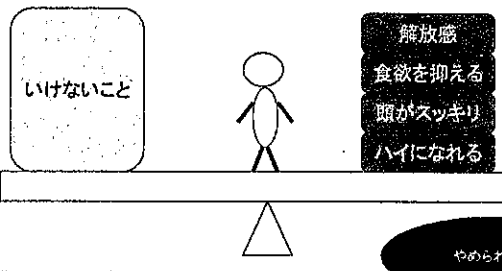


平成28年10月7日
玉川砧薬剤師会
小林 由美子

薬物なんて遠い世界の話と
いませんか？

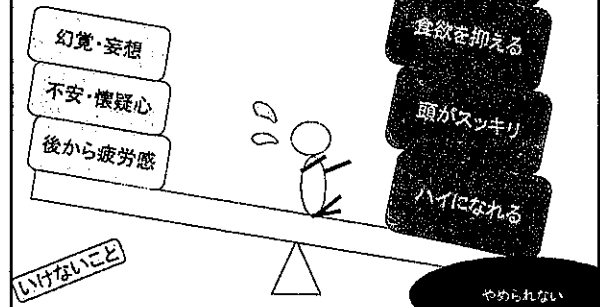
- * 覚せい剤や危険ドラッグだけが薬物？
- * お酒やたばこだって薬物
- * 一番身近な薬物はなんだろう
- * ドーピングなんて関係ない？！

自制心VS好奇心
普通の心の状態ならば、バランスを保てる



自制心<好奇心

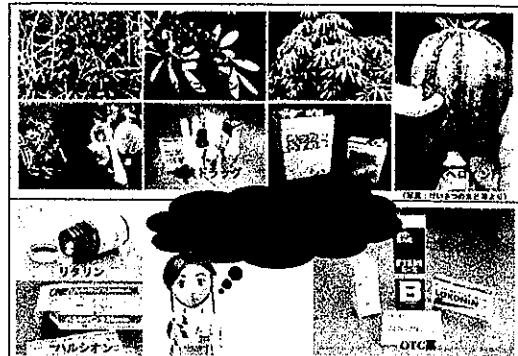
一度使うとバランスが崩れる

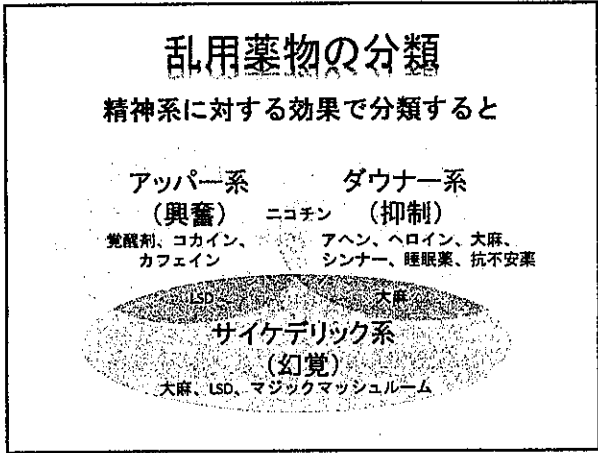


では、
薬物にはどんなものがあるのでしょうか？

1. シンナーなどの有機溶剤（セメダインやベンキの薄め液）
2. マリファナなどの大麻
3. 芸能人の使用でも有名、覚せい剤
4. 医療用にも使われる麻薬
5. 睡眠導入剤などの向精神薬
6. 市販の一般用医薬品
7. 危険ドラッグ

乱用される薬物って…？



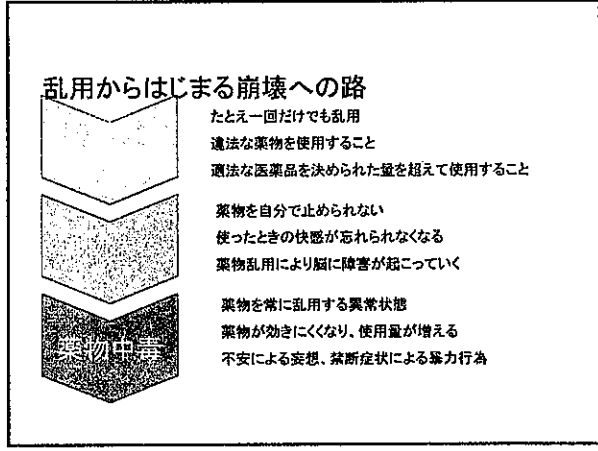
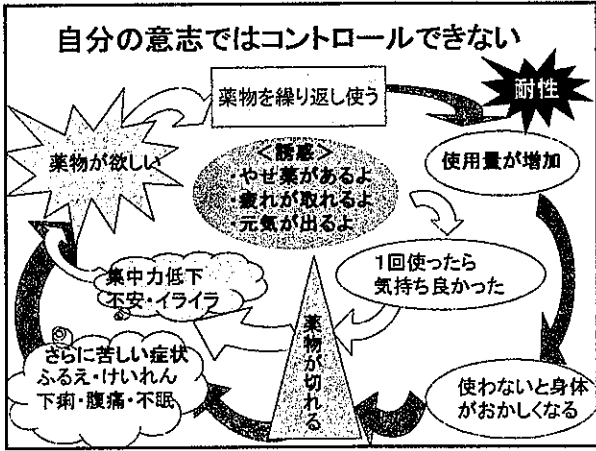


なぜ、1回でも乱用なのか？

薬物は1回使用するとやめられなくなる(薬物依存症)。

↓

- 本人の意思による更生は不可能
- 病院や専門施設での治療が不可欠

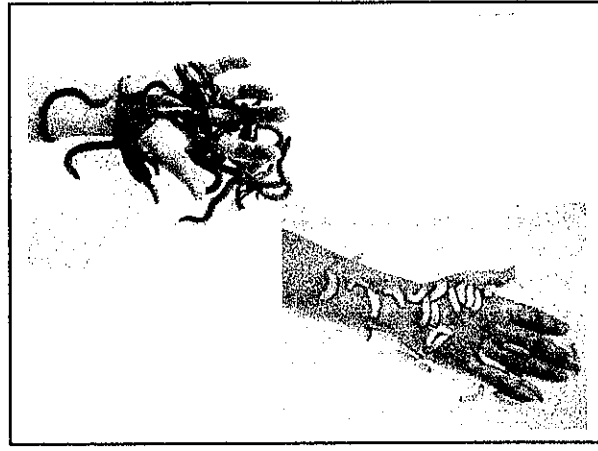


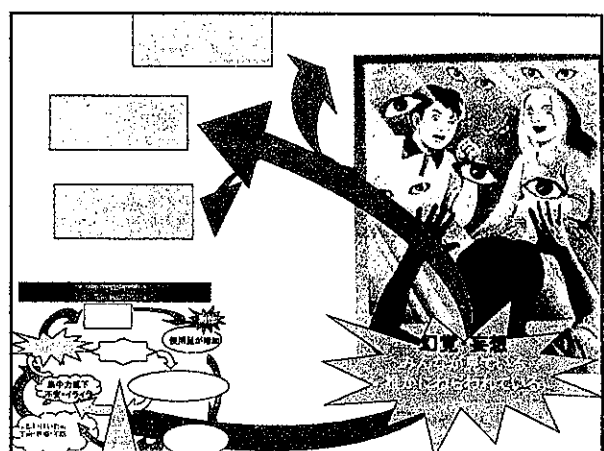
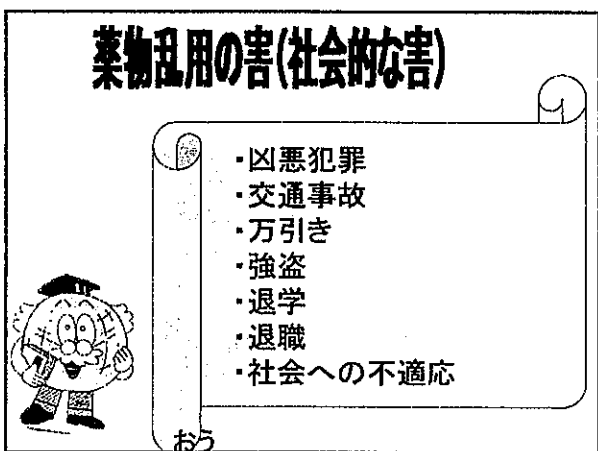
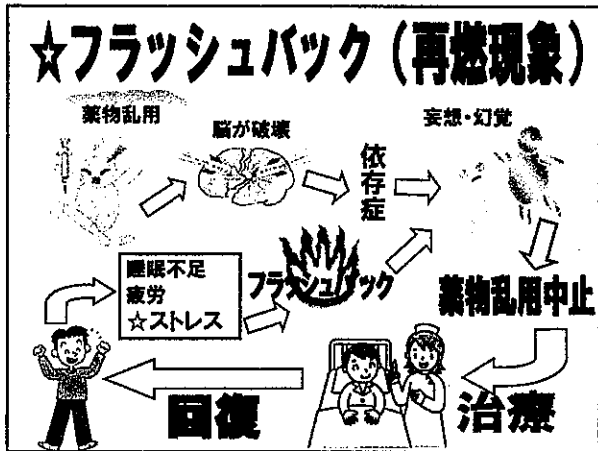
幻覚・妄想

薬物精神病
薬物を濫用することで起こる精神障害

ありえないことがリアルに思える。見える。

例えば、自分の手も...





最近の乱用薬物

ハードドラッグからソフトドラッグ、そして…

①有機溶剤(主に10代)

②覚醒剤乱用(中高年に多く、最も乱用されている薬物)

③大麻乱用の確実な浸透(若者世代)

④危険ドラッグの登場

⑤医薬品乱用の増加の拡大

ソフトドラッグ
大麻・マジックマッシュルーム等

捕まらない薬物?
デザイナードラッグ・医薬品

※デザイナードラッグ
原料薬物である麻薬や覚せい剤の化学構造の一部を、他の官能基に置き換え
たもので、乱用目的で合成している化
学物質を指す。

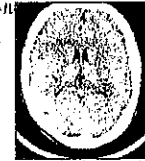
シンナー



有機溶剤



溶けた歯



健常者の脳

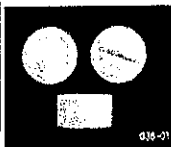


乱用者の脳

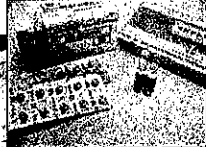
麻薬



ヘロイン



MDMA



医療用薬



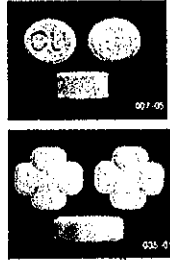
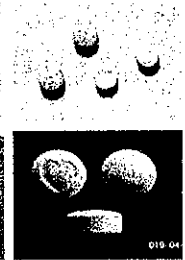
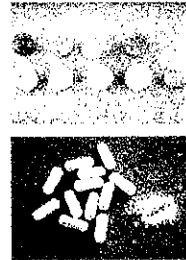
コカイン



マジックマッシュルーム

LSD

MDMA



マジックマッシュルーム



Psilocybe cubensis
「シロシベクベシス」(和名:シナシビシタケ)
Copelandia cyanescens
「ユーロランディア キアネシス」(和名:アオシバカザタケ)

サイロシビン等を含む

致食の改正により、サイロシビンやサイロシ
ロンを含むキノコ類が麻薬として規制

※ これら以外の名前では呼ばれている物もあるので注意が必要!

ナチュラルドラッグ

植物ドラッグ図鑑

<経口用>



ハイアムウッドローズ
(CAEの植物)



モーニンググローリー
(トルコアザミの葉)



ハルマラ



グワレド



アヤウスネ

<スモーク用>



ブルグマンシア
(ネオカウロンシアマタ)



ブルロータス
(ハルマラ 葉と根)



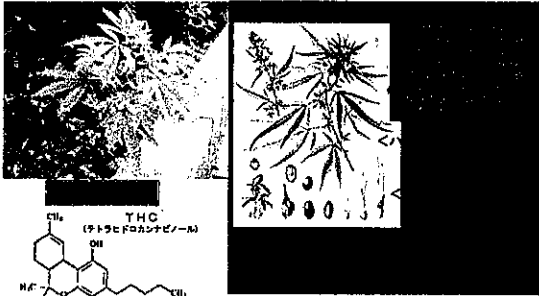
紅葉シシトマ
(シシトマの葉)



タチウロ
(オウゴンシシトマ)

大麻の危険性

中枢作用が持続的で精神障害を誘発する！



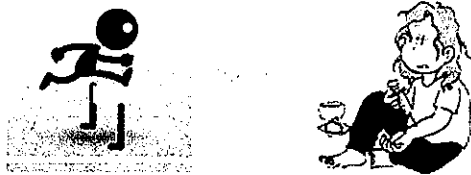
世界の大麻規制事情

違法であり勝手な解釈をしない！！



大麻はゲートウェイドラッグ (入門薬物)と呼ばれています。

一度でもそのハードルを飛び越えると…
心のハードルがグッと下がってしまいます。
海外旅行などで、ほんの好奇心で経験してしまうと…
いつの間にか…何度も繰り返してしまうのです。



そして今また……

危険ドラッグの規制が厳しくなり、
「大麻への回帰」が懸念されています。

- * 比較的簡単に入手できる
- * 自分で栽培すれば見つからない
- * 海外では合法の地域もある
- * 若者が興味本位に試してみようとする
- * ファッション感覚

危険ドラッグとは

「法の網にかからない」という誤解から「脱法（合法）ドラッグ」と呼ばれ、「違法ドラッグ」とも言われたが、H26年7月22日より、「危険ドラッグ」の呼称に変更

「麻薬」に類似する物質を含む

多幸感や快感を高め、幻覚作用などを得る目的で使用
する製品の総称

主にインターネット、アゲルトショップ等で販売

果物を含む製品もある

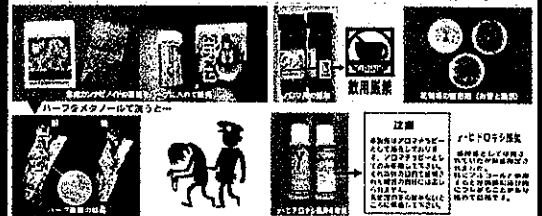
上記に該当しないVHSでも販売品規制対象となる

危険ドラッグの販売形態<1>

様々な形態で販売される危険ドラッグ

ハーブ系薬物

アロマ系薬物



麻薬に類似する化学物質を、ハーブ系薬物に添加させたもので、吸引により脳に作用する危険ドラッグです。また、アロマ系薬物は、香りの成分が、皮膚から吸収される危険ドラッグです。

危険ドラッグの販売形態<2>

植物系薬物

試薬系薬物

ビデオクリナー系薬物

飲食物系薬物

その他の薬物

ハートショット

致死率が高い強力な危険ドラッグ

CC(C)C(=O)Nc1cnc(CCCCCF)c1

危険ドラッグのパッケージ

などと記載

ただし、使用する人は、人体に摂取するものであることを認識して購入

危険ドラッグの使用は…？

3つの不明で何が起こるか誰にも分からない！

- ① 成分・含量が不明
- ② 薬理効果、毒性が不明
- ③ 成分の均一性、経時変化も不明

危険ドラッグの害

何が起こるか予測不能で大変危険！

再使用

欲求

中毒症状

不安感

断罪

精神依存

中断

一時的な高快感

危険ドラッグは「毒物！」

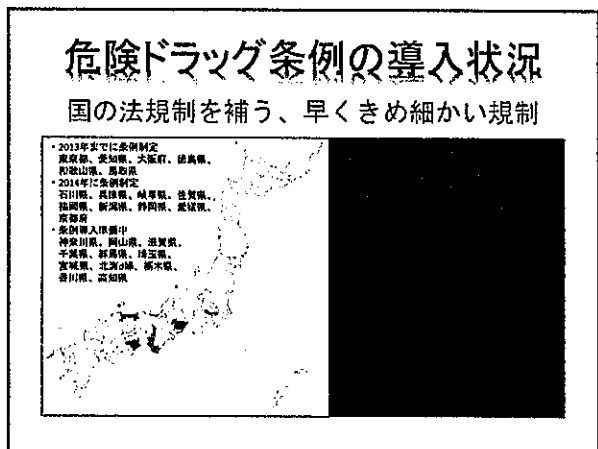
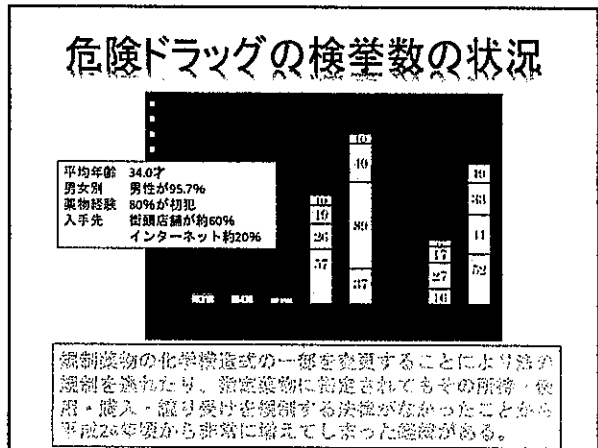
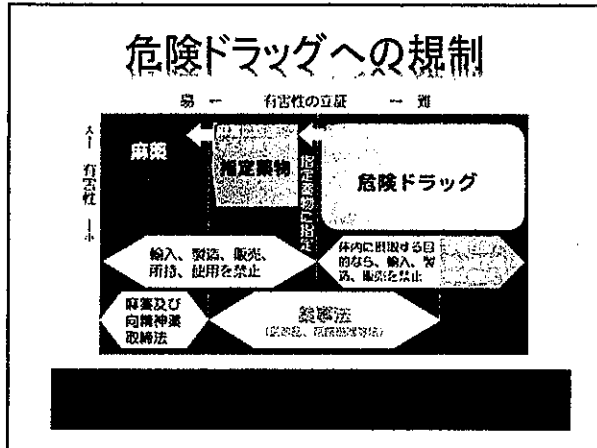
依存する前に、急性中毒に陥る！

陶酔・多幸感
<快感が少ない場合>

異常行動・精神錯乱
<快感が中等度>

意識障害・カクア
<快感が中等度>

何が起きるか分からない！何が起きてても不思議でない！



危険な依存性をもたらす薬物への規制・法律は…？

・日本における規制法律と最高刑 (非営利の場合)

●持っているだけでも罰せられます 懲役刑など厳しい罰則があります	シンナー等 薬物取締法 懲役10年	覚せい剤 覚せい剤取締法 懲役10年	MOMA 覚せい剤取締法 懲役10年	大麻 大麻取締法 懲役5年
	危険ドラッグ 覚せい剤取締法 懲役3年	コカイン 覚せい剤取締法 懲役7年	ヘレン 覚せい剤取締法 懲役7年	ヘロイン 覚せい剤取締法 懲役10年

・海外における薬物規制

最近新たに… 問題となっているものがあります

*ガス系の薬物乱用が問題になってきています。

医療用の麻酔に使われる笑気ガスを吸入することにより、一時的な興奮状態を得るというものです。
 SIVAGAS(シバガス)と呼ばれ、自転車タイヤ充填用と偽って販売されています。

このように、薬物は規制されればさらにまた別のものが出てきます。

薬物は身近に潜んでいる

- ・テストの成績が悪かったとき
- ・恋愛がうまくいかないとき
- ・新しい遊びに興味を持ったとき
- ・自分なんかどうでもいいと悩んだとき
- ・孤立してしまったとき
- ・事件に巻き込まれてしまったとき
- ・親しい友人に誘われたとき

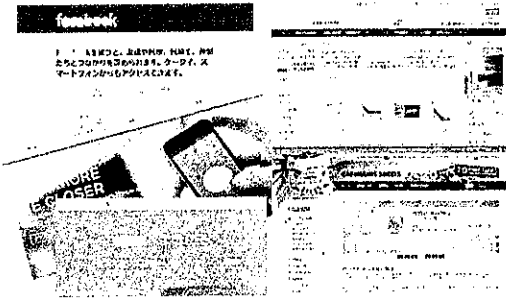


薬物の流通について

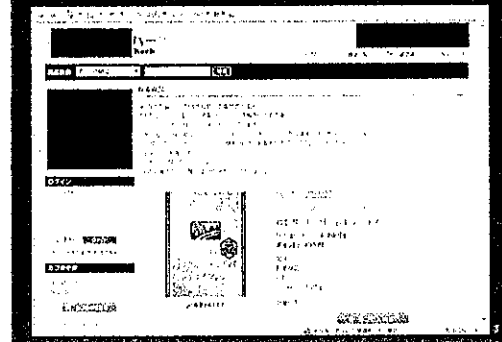
「暴力団、やくざから買う。」という認識は古い！
(犯罪組織は姿をみせない)

- ・売人に会わず、簡単に買うことができる。
- ・情報源はネット(掲示板、ブログ、SNS)
- ・入手方法は、宅配、デリバリーなど。
- ・クラブ、繁華街にも売人が隠れている。
- ・警戒心の薄い若者が狙われやすい。
- ・コンビニやカラオケボックスなどで誘われることもある。

SNS、ネットショップ 等の勧誘には要注意！



インターネット広告



メディアリテラシー

インターネット、ネットショップ、SNS

①情報発信者のターゲットにされていないか？

冷静に判断すれば、真剣に取り扱う必要がない情報かも・・・。

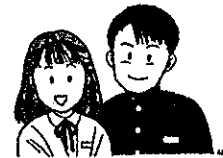
②情報に省略されている内容がないか？

健康被害が生じる可能性が省略されていたり、小さく取り扱われている。反対意見は？

③なぜ、この情報が発信されたのか？

情報の発信は利益を上げるだけでなく、考えを広めるために発信されることもある。

たった1回の好奇心で
あなたは自分の心と体を台無し
にしてしまいますか？



断る勇気を持つことです！

- もし…親しい友人や先輩に声をかけられ、薬物などを誘われたとしても…
- 断ったら人間関係が壊れてしまうと考えたとしても…



薬物はゼツタイに
持たない、もらわない、
買わない、使わない！



今年のリオオリンピックでは…
ロシアのドーピングが大きな問題になりました。

ドーピングは私たちには関係のないことなのでしょうか？



ドーピングとは…

- 世界アンチドーピング機構は、スポーツに対し健康で優れた競技能力且つ人格と教育(フェアプレーと誠意)などを固有の価値観として挙げています。
- ドーピングは競技者の体に悪影響を与えるだけではなく、スポーツが本来持っているこのような価値観を崩壊させるものであり、スポーツ精神に根本的に背反するものです。

ドーピングは、意図的に体に取り込んだものでなければ、問題ないと考えてはいませんか？

- ロシアのような国を挙げての問題のほか、マフィアが存在などもあります。
- ところが、私たちが一番気を付けなければならないのが
うっかりドーピングです。



ドーピング検査で問題となる禁止薬物とは…

- * 毎年1月1日にその年の禁止薬物が発表されます。
- * 競技者から禁止薬物が検出された場合、競技力向上を意図していたかにかかわらず規則違反が成立します。
- * 知らなかったは通用しません。

市販の薬やお医者さんからもらう薬、
サプリメントにも禁止物質は含まれています。

- ・ 強くなりたい！速くなりたいとサプリメントを摂取。
- ・ 具合が悪くなって、薬を飲んでしまった！



どのような薬がドーピング違反になるのでしょうか

禁止物質にはいくつかの分類があります。

- 1 常に禁止される物質と方法
- 2 競技会時に禁止される物質と方法
- 3 特定競技において禁止される物質

病気になっても薬は飲めないわけではありません。

※治療目的使用に係る除外権限(TUE)

治療目的で使用したい競技者は、申請によって認められれば
禁止物質・禁止方法が使用できる。

問題ないお薬やサプリメントを選びましょう。

- ・ 身体に取り入れるものはすべてアスリート本人の責任です。
- ・ ドーピングに違反しないかどうかを確認して購入、服用するようにしましょう。
- ・ 最高のパフォーマンスを発揮するため、むやみに我慢する必要はありません。
- ・ JADA(日本アンチドーピング協会)のホームページや医師、薬剤師に相談しましょう。

2020年 東京オリンピックに向けて

- ・ 2020年東京オリンピック開催の決定には東京がドーピングに関してクリーンであることが評価されています。
- ・ 競技者年齢が低年齢化し、小中学生でも国際大会に参加する機会が増えています。
- ・ ドーピング防止に関する正しい知識を身につけて、競技者だけでなく指導者や保護者みんながアンチドーピングの意識を持つことが重要です。

最後に

- ・ 薬物乱用の問題やドーピングについて、お子さんやその兄弟姉妹など、お友達ともお話をしてください。
- ・ 今日の話が、皆さんの薬物乱用防止を考えるきっかけになることを期待して。

ご清聴
ありがとうございました。